

2026
令和8年4月9日
第1号
(通算160号)

IBARAKI PREFECTURAL INSTITUTE OF INFORMATION TECHNOLOGY

県立IT大学校 VIEW



1 目指せITプロフェッショナル



入学生を代表して宣誓する富永さん（太田一高卒）

4月9日(木)、県立情報テクノロジー大学校の開校式が同大学校で開かれました。続いて、全国初となる応用課程の入学式が開かれ、応用課程に進む21名の学生が、新たな学びをスタートさせました。

大学校の記念すべき歴史のスタートにあたり鈴木麻美学校長は「本県産業を支えるITプロフェッショナル人材として、自ら考え、仲間と協力し粘り強くやり抜く力を高めて欲しい」と式辞を贈りました。入学生を代表して富永さん（太田一高卒）は「新たな決意と希望を持って、技術と人格の鍛錬に努めたい」と意欲を燃やしていました。



式辞を贈る鈴木麻美学校長

2 新大学校の教育システム

IT人材育成の強化を目指す、県立情報テクノロジー大学校は、これまでの2年制の県立産業技術短期大学校（2005年開校）から4年制の大学校となりました。

従来の専門課程（2年間）に加え、希望者が、更に学べる応用課程（2年間）を設け、最長4年間学べるように改変しました。専門課程のコースは、「フィジカルシステム」、「スマートシステム」、「データエンジニア」、「サイバーセキュリティ」、「ビジネスDX」の5コース（各コース定員20名）と充実しました。応用課程では、国際的な感覚を身に付けながら、地域の現場で実践的な課題に取り組むグローバルなITエンジニアを育成するコースが設置されました。

開校の記念式典で、大井川知事は「変化の激しい時代の転換期でも、本県の産業を支える人材を輩出する拠点としたい」とアピールしました。



開校式の様子

3 大学校の新棟紹介！

建設された新棟は、延べ床面積約5077平方メートルで、コンピュータ実習室や制御実習室などが整備され、即戦力となるIT技術が学ぶことが出来ます。



建設された新棟



制御実習室



クリエイティブデザイン実習室



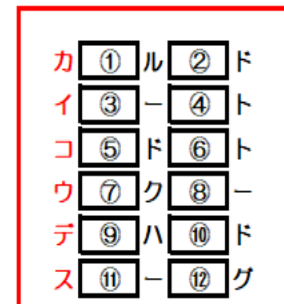
教室



ホール

4 挑戦、IT用語クイズ！

このクイズは、基本情報技術者試験等で使われるIT用語です。下欄の赤枠①～⑫に該当する、緑色枠のアルファベットを入れ完成させて下さい。テーマは「カイコウデス」としました。



㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱
'㊲'㊳'㊴'
'㊵'㊶'㊷'㊸'
(各1文字)

ITから
創造した
未来へ